所属	串本町商工会
氏名	

# 企業カルテ担当経営指導員

	•											
フリガナ <b>企業名</b>					(申	請回数 回)	ァ <b>代表</b>	リガナ <b>者名</b>				( )歳
住 所	₹							直	i談者		(代表者又	は担当者職氏名)
創 業		年	月		TEL	(0735)			URL			
資本金				万円	FAX	(0735)		e	-mail			
業種						各種認証取得						
従業員数			人	(内パー	ト 人)	認定、資格等	等					
後継者の	有無	有	• ‡	無		県承認、認定	É	1.	経営革	新承認	2. その他	認定 3.なし

直近3期(新←旧)	/	/	/
売上高	万円	万円	万円
営業利益	万円	万円	万円
当期利益	万円	万円	万円

当社(製品・サービス)	の特徴(強味等) (競合他	社、競合製品・サービスとの比較等	\$)
当社の主な経営課題	賃について(oを付けてください	ヽ。 <u>最大2つ</u> まで)	
	6. 販路·市場開拓 7. 資	3. 国際化への対応 4. 経営管理 金調達の円滑化 8. 事業の再構象 )	

	主要取引扱製品	比率(%)	主要販売先(所在地)	比率(%)
ļ				
ļ				
L				
	計	100%	計	100%

・エキスパートバンク活用 □

### ※太字は記入しないでください。

**(企業番号 )** 附属資料(有・無)

						令和	年	月	日
当社の経営課題につ	ついて(具体的内:	容)							
今後の取組について	て(当面・将来の計	·画)							
■当面									
■将来									
	 (予想される効果 <i>)</i>		ついて)						
7 0 W # = 1 <del>+ 4</del>			1 <del></del>	:.					
その他特記事項	(凶・県・財団で)	の他文 <b>接機</b> 関 	]	:めれば) 					
		ートバンク活	用」の <u>どち</u>	らかにチュ	<b>ェック</b> をお	願いしま	す		

(財団担当者

)

# 企業カルテ[記入例]

所属	*****商工会
氏名	* * * *

#### 担当経営指導員

<u> </u>	• • •								
フリガナ			ュウコウギョウ	フ	リガナ	キシ	′ュウ イチロウ	$\circ$	
企業名				二業株式会社 情回数 2回)	代表	者名	紀州	一郎	(=o) Ib
			(甲語		業者様 さい	の印鑑を押して		(58)歳	
住所			和勁山	.0-8033		<b>姚</b> 孝	升)	表者又は担当者職氏名)	
			7日刊八	市本町二丁目	11番地	昏地 <b>  面談者  </b> 		紀州オ	太郎(後継者)
創 業		昭和41年 1月	TEL	(073)-43	2-3227		URL	http	://www.yarukiouendan.jp
資本金		1,000万円	FAX	(073)-43	2-3314	e	-mail		info@yarukiouendan.jp
業種		一般機械器具	人製造業	Ø 4€÷11÷7 15-/	<b>.</b>				
従業員数		12人(内パー	ート 4人)	各種認証取得 認定、資格等	1 150 100		01:20	000、機械・プラ	ント製図一級技能士
後継者の有	の <b>有無</b> 有・無			県承認、認知	包 1.	経営	革新承	(認 2.その他)	忍定 3.なし

直近3期(新←旧)	26/3	25/3	24/3
売上高	19,000万円	17,000万円	16,000万円
営業利益	900万円	直近3期を新しい順に 左からご記入ください	800万円
当期利益	500万円	450万円	400万円

#### 数字でご記入ください

当社(製品・サービス)	d	D售價	确块等	들고 지		3
-------------	---	-----	-----	------	--	---

競合製品・サービスとの比較等)

- 当社は、機械部品の受注生産を主に事業展開を進めながら、農産物の周辺機器の開発、製作
- しています。また、生ゴミ処理機の開発を行っています。
- 特に、生ゴミ処理機については、分解が難しいとされる地元特産品のみかんの処理技術に優れ、
- 同業他社では完全に分解することが困難であったものを、当社は低コストで短期間に完全に分解

最大2つまで○を付けてくだ さい

することができます。

#### --当社の主な経営課題について(oを付けてください。<u>最大2つ</u>まで)

- 1. 新分野への取組 2. 新技術・新商品開発 3. 国際化への対応 4. 経営管理の見直し
- 5. 人材の確保・育成 6. 販路・市場開拓 7. 資金調達の円滑化 8. 事業の再構築
- 9. 外部経営資源の活用 10. その他(

主要取引扱製品	比率(%)	主要販売先(所在地)	比率(%)
工作機械部品	90%	A製作所㈱(大阪市)	60%
その他 10%		B精機㈱(京都市)	30%
		その他	10%
<b>=</b> +	100%	計	100%

平成26年12改定

#### ※太字は記入しないでください。

(企業番号

附属資料(有・無)

	具体的にご記入ください		令和 年 月 日					
当社の経営課題	[について(具体的内容)							
	の大半となっている部品加工の の、企業体質の改善が急務であ	)受注生産は、中国等の台頭もあ る。	り一層のコスト削減を求					
そのため音	『品加工が主体ではあるが、自	社製品の開発に注力し特定分野の	の処理能力に優れた生ゴミ					
処理機の開	発には成功している。しかしな	がら、現在、試作段階であり、専従	できる従業員の確保も					
出来ず製品	として市場に提供する体制が鏨	整っていない。						
		具体的にご記入ください						
今後の取組につ	いて(当面・将来の計画)							
		型理能力について他社製品より処 り状況が判らない。そのためには、						
ットの絞り	)込み、一層の製品の安定化と	効率化の向上を図っていく。						
(将来) 生二	ご処理機の処理種類を広げ、	最終の堆肥販売も手がけて行きた	ν' <sub>°</sub>					
怪営指導員の意見(予想される効果及び経営者について)								

## 身の丈にあった開発を行っており潜在能力は高い。 経営者の努力と情熱は強く、支援することにより業績等が向上する可能性は強いと思われる。

でいる。自社製品開発にしても、地元産業に密着した中でメーカーとしての自立と可能性をさぐり、

現在の状況は、企業体質が脆弱であるものの技術力があり、先行きを見据えた事業運営に取り組ん

その他特記事項 (国・県・財団その他支援機関事業採択歴あれば)

・ものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画認定

•平成20年度1社1元気技術企業登録	認定を受けた事業名をご記入ください。
・平成22年度わかやま中小企業元気ファンド助成事業採択	
企業プロデュース活用、エキスパートバンク活用」の <u>どちらかにチェック</u> をお願いします	
・企業プロデュース活用 🗆	
<ul><li>・エキスパートバンク活用 □ ()</li></ul>	財団担当者      )